

グリーフケア特別講演会

死を理解するー死別における魂のケアー
„Den Tod begreifen - Seelsorge im Trauerfall“

ケルスティン・ラマー博士
(日本語通訳付き)

2014年4月23日(水) 19時15分～21時
仙台市シルバーセンター研修室1
参加費無料・事前申込なし

主催: 文科省科研費「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性と
その専門職育成についての研究」(25284015)
中島平和財団国際学術研究助成「ドイツ語圏の医療福祉における
ゼールゾルゲの展開とその現在」

共催: 仙台グリーフケア研究会

問い合わせ: 東北大学大学院文学研究科実践宗教学寄附講座
E-mail:j-shukyo@g-mail.tohoku-university.jp FAX: 022-795-6052



ラマー博士

ケルスティン・ラマー (Prof. Dr. Kerstin Lammer)
ルター派牧師、家族療法家、スーパーバイザー。
米国シカゴとホノルルにおいて病院付きゼール
ゾルガーとして働く。牧師として教会で働いた後、
牧師研修所においてスーパーバイザー、及び
指導者として働く。2007年よりフライブルク福音
主義単科大学において、魂のケア、スーパービ
ジョン、牧会心理学の教授。専門はグリーフ研
究。主著『死を理解する』はドイツにおいて6版を
重ね、『悲しみを理解する』(邦訳『悲しみに寄り
添う-死別と悲哀の心理学』)も4版を重ねている。